



## ■パワーボードの性能



厚み  
37mm



自由な  
意匠性

### 耐久性

パワーボードは2世代(50~60年)にわたり、張替え不要を目指しています。

パワーボードは、物性や寸法などの経年変化が極めて少ないため、張替えを前提としておらず、メンテナンスがしやすいロングライフ外壁材です。塗装をリフレッシュすると新築時のイメージがよみがえります。



### 防火性

素材は無機質。火に強く煙や有毒ガスを発生しません。

パワーボードは火や熱に強いコンクリート系外壁材。素材は無機質の珪石などであるため、炎や熱を受けても発火することがなく、煙や有毒ガスも発生しません。また、パワーボード内部には細かい気泡があるため、空気層が熱の伝わりを抑えます。

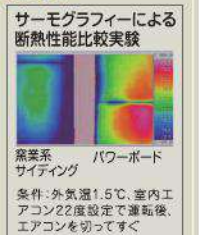


### 断熱性

パワーボード+断熱材で 厳しい省エネ基準をクリアします。

一般的に木造住宅の壁体内にはグラスウールなどの断熱材を施します。パワーボードの場合、素材そのものの断熱性が高いため、断熱材との併用では他の外壁材に比べてさらに高い断熱効果が得られます。

外壁材断熱性能比較	対比グラフ								
<table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>熱伝達抵抗</th> </tr> <tr> <td>パワーボード 37mm</td> <td>0.247</td> </tr> <tr> <td>窯業系サイディング 14mm</td> <td>0.067</td> </tr> <tr> <td>モルタル 20mm</td> <td>0.014</td> </tr> </table>	種別	熱伝達抵抗	パワーボード 37mm	0.247	窯業系サイディング 14mm	0.067	モルタル 20mm	0.014	<p>熱伝達抵抗: 各種材料の1㎡当たりの熱の伝えにくさを表す。数値が大きいほど性能が良い。(単位: m<sup>2</sup>·k/W)</p>
種別	熱伝達抵抗								
パワーボード 37mm	0.247								
窯業系サイディング 14mm	0.067								
モルタル 20mm	0.014								



### 遮音性

パワーボードは様々な外部の騒音から室内の静寂を守ります。

街で快適に暮らすためには、自動車の騒音などストレスとなる騒音をコントロールすることも大切です。ALCはビル建築の遮音壁や遮音床などにも用いられるほどの優れた遮音性能。37ミリの厚さを持つパワーボードも外部の騒音を十分に低減する効果があります。パワーボードは、静かで快適、プライバシーをしっかり守る住まいづくりを可能にします。



### 防災性

地震の時も構造体の負担が少ないコンクリート建材です。

日本は地震大国。壁の重量が重いと、地震時の揺れや、構造体にかかる負担は大きくなります。コンクリートでありながら水に浮くほどの軽量性も兼ね備えたパワーボードは、地震時の建物への負担を軽減します。また、地震時における構造体の変形をパワーボード間の目地で吸収する取付け構造となっており、面内試験(地震時の層間変形角を再現する試験)においてもその安全性が確認されています。

